

ふれあい文芸コーナー（山脈歌人会）

副作用の多きくすりとの説明のメモ渡しくるる医師に会釈を

清水 美知江

排雪のダンプに雪煙舞あがる一瞬にして視野さへぎられ

齊藤 佳代子

えんてい

新年を迎え如何お過ごしでしょうか。

何と言っても今年は北海道150年の節目の年であり、しかも滝上町は「滝上村」に成ってから『100年』と言う記念すべき年になりました。町内でも今年はいろいろイベントも考えている様です。

明治38年(1905年)西森亦吾氏が滝上に初めて入植した事は町民の中でも知られている事ですが、滝上の地に初めて足を踏み入れた和人の事はほとんど知られていません。記述に残って居る最初の人には西森氏の入植から遡る事50年、「松浦武四郎氏」が渚滑川とオシラネツ川の合流地点まで往復3日を掛けて踏査したとされています。

松浦氏と言えば、蝦夷地を踏査し「北海道」の地名の名付け親として知られている人です。当時、未開の地(アイヌの人達は住んでいた)をどんな思いで見たのでしょうか。あれから160年、滝上は良い所に成ったでしょうか?日本の一地域として必要な地域に成ったでしょうか?自分達の滝上として行うべき事を今一度考えていきたいものですね。

丁度、滝上100年のこの年にこれからの未来に向かって楽しく豊かに暮らして往ける滝上を皆さんで考えていけたら良いナアアと思います。

今年は滝上町の日本ハムファイターズ市町村応援大使に 有原・玉井両投手が決まりました。良い年になりそうです。

滝上町社会教育委員

副委員長 井上秀幸

## 第30町民ミニバレーボール大会 結果報告

11月26日(日)スポーツセンターにて第30回町民ミニバレーボール大会が開催されました。

今年は、総勢27チーム、157名の参加があり、白熱した試合が展開されました。今大会を制したのは「あけぼのA」チーム、5連覇の快挙を成し遂げました。おめでとうございます。

第30回という節目という事もあり、第1回目はいつ、どれくらいの規模だったのでしょうか?

調べてみると、開催日は昭和62年10月13日(日)、参加チーム数は28チーム、15名で今とほとんど変わりません。優勝チームは「消防A」という事で、紋別地区消防滝上支所の皆さんが初優勝を飾っておいりました。皆さんに愛され30年続く歴史ある大会となってきました、来年も多くの参加をお待ちしております!



優勝「あけぼのA」



第2位「栄町ミント」



第3位「濁川B、濁川C」